

2018.04.25

No. 147

大海牛ぶくちゃん

こんにちは! 双議会だより

おおえ

☆元気!元気!! いっぱいにじいる保育園

平成30年第1回(3月)定例会

平成30年度予算審査

町政のそこが聞きたい(一般質問)

発行/大江町議会
編集/議会広報常任委員会

〒990-1101 山形県西村山郡大江町左沢882-1
TEL (0237) 62-2228 FAX (0237) 62-2155



新年度事業

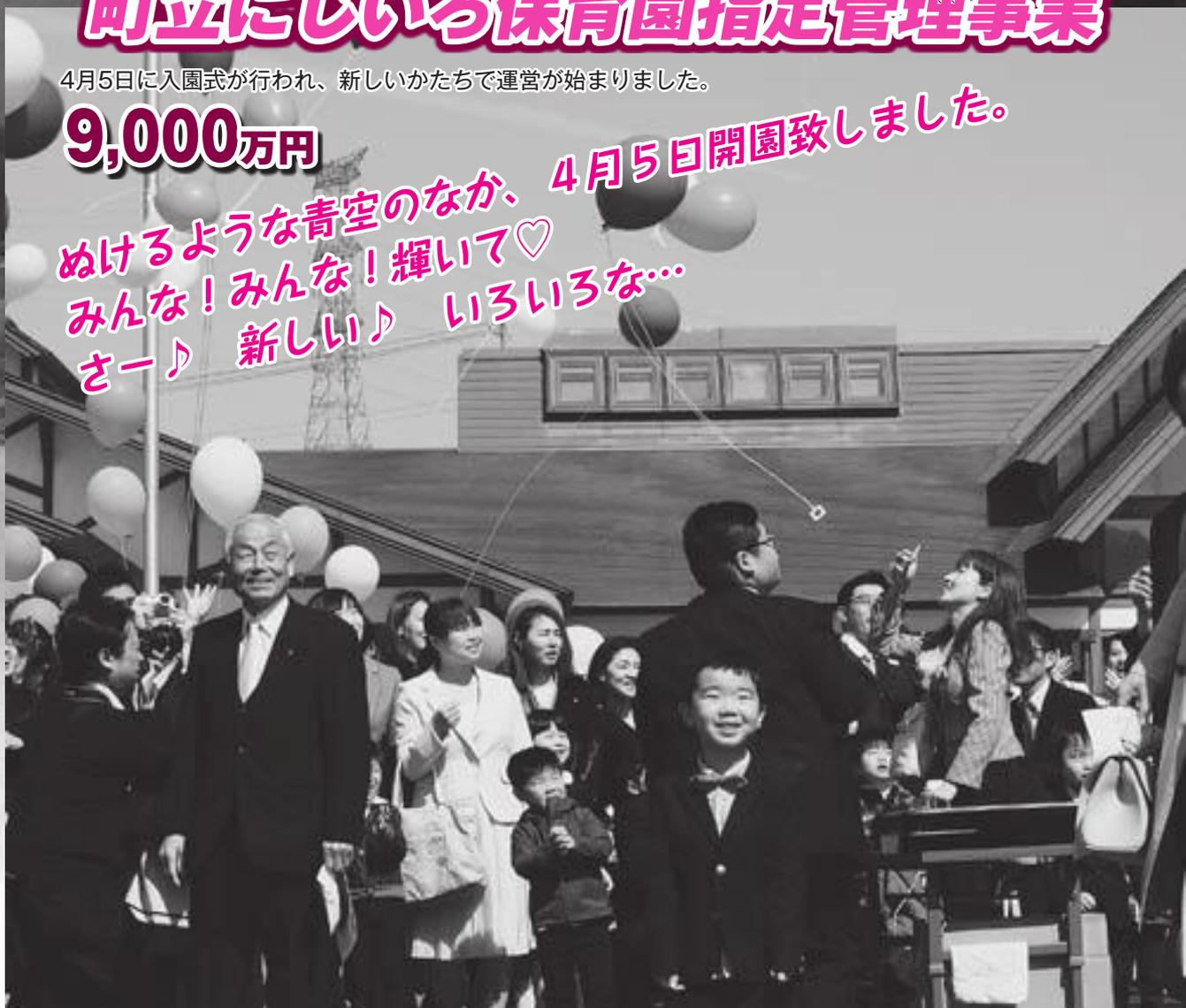
クローズアップ

町立にじいる保育園指定管理事業

4月5日に入園式が行われ、新しいかたちで運営が始まりました。

9,000万円

ぬけるような青空のなか、4月5日開園致しました。
みんな！みんな！輝いて♡
さー♪ 新しい♪ いろいろな…



◆総額 **74億7,408万円**

◆特別会計 **23億2,890万円**

平成30年度予算

◆水道事業会計 **3億4,418万円**

一般会計 48億100万円

(前年度対比4.2%減)

まちなか交流館施設管理運営事業 754万円

指定管理料(600万) 備品等(154万円)



3月定例会は、3月2日から13日まで12日間の会期で開かれ、4議員による一般質問と、補正予算や新年度予算などについて審議を行いました。新年度予算は予算特別委員会を設置し詳細にわたり審議を実施。その結果、全議案について、全会一致で原案のとおり可決しました。

朝日連峰古寺案内センター整備事業

建築工事費外(30~31年度の2か年計画)朝日連峰の観光案内や山岳遭難救助隊の活動拠点として、古寺登山口に整備する。

4,622万円



左沢高等学校支援事業

地元高校継続のための支援対策としてJR左沢線で通学する生徒に定期券代50%の補助等

180万円



重要文化的景観保護推進事業

建物の修繕費（4棟分）外

4,268万円



観光の目玉に

フルーツライン左沢線活用事業

地方創生交付金より水郷大江夏まつり大会に700万円、山形雪フェステバルに110万

810万円



新住宅団地整備事業

測量設計と用地取得、本郷東小学校区内に若い世代が購入しやすい新たな住宅団地造成（場所は検討中）

6,084万円



町営住宅新築事業

藤田地内・用地造成（場所は検討中）
（31年度2棟6世帯計画）

3,420万円



小中学校給食費支援事業

平成30年度より、小学6年生、中学校全学年の米飯給食が無償になります。

1,529万円



保護者の負担を軽減

新規就農者支援事業

3,804万円

大江町型住宅による建設費（設計監理費含む）2,335万円 共同作業所整備（元ひばり保育園）880万円 農作業小屋設置等補助金100万円 家賃等補助金240万円 研修施設光熱水費外249万円



道路新設改良事業

1億2,268万円

町道藤田堂屋敷線道路改良事業費 町道小見沢右岸線舗装補修事業費 町道小漆川巨海院線用地費等



藤田地内

小中学校スクールバス運行事業

2,019万円

スクールバスが新しくなります。主に富沢、三郷地区方面



子育て支援事業

1,022万円

いきいき子育て支援として第3子以降保育料無料。すくすく出生祝い金。ひとり親支援等。



子育てしやすい町に

中山間地域等直接支払事業

3,744万円

24集落指定 水田10aあたり
緩傾斜地8,000円
急傾斜地21,000円



集落活性化支援事業

1,000万円

大江町59集落に900万円、100万円は地域提案型（要望によって支援）



地域のよりどころ・月布公民館

地域公共交通運行事業

1,853万円

デマンドタクシー・町営バスの停留所に白田医院前と、らふらんす大江前が加わります。



子どもたちのデザイン“カラフル”

町長施政方針

もう一度、活気のある町を

平成30年度 町政運営の所信と 主要施策の概要

平成30年、第1回大江

町議会定例会の冒頭、渡邊町長から町政運営の所信と主要施策の概要が、表明されました。

平成27年度に策定した「大江町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、地方創生の柱である人呼び込むための積

極的な施策を、これまで以上に推し進め、人口増

加対策や、産業の活性化対策などを引き続き推進していきます。

第9次大江町総合計画に掲げております町の将来像、「ここに暮らす喜びをみんなが実感できる町」の総仕上げに向けた、

締めくくりのスタートの年度と位置づけ諸施策に取り組んでいきます。

諸般の報告

1 山形県町村議会議長会 第69回定期総会

2月16日、山形県自治会館に於いて、定期総会が行われ、平成29年度の

会務報告並びに収支補正予算、平成30年度の事業計画並びに、収支予算、

決議が審議され、すべての議案が原案どおり可決されました。平成30年度の当初予算総額は、前年度より302万6千円少ない、4,065万円と

決めました。また、小野議長が、大江町議会議長在職5年以上ということで、山形県町村議会議長会表彰を授与しました。加えて、「こんには、議会だよりおおえ、No.144号」

が、山形県町村議会広報コンクールに於いて昨年に続き、2回目の表彰を

授与しました。

2 西村山広域行政事務組合

平成30年度第1回臨時議会

2月14日に寒河江市議会会議場にて、平成30年度の第1回臨時議会が開催され、職員の人事異動に伴う給料費等の調整などから、平成29年度西村山広域行政事務組合一般会計

補正予算及びクリーンセンター1、斎場特別会計補正予算の2つの議案を審議、全会一致で可決されました。

平成30年度第1回定例会

3月26日、寒河江市議会

会議場にて、平成30年度西村山広域行政事務組合一般会計予算及び寒河江地区クリーンセンター・斎場特別会計予算、交通

災害共済特別会計予算、手数料条例の一部改正の4議案が審議され、可決されました。

3 山形県後期高齢者 医療広域連合会

2月15日、山形県国保会館に於いて、2月定例会が行われ、平成29年度の補正予算、平成30年度の一般会計、特別会計予算並びに、条例の一部改正、事業計画の5つの議案を審議、可決されました。

4 広報常任委員会の 行政調査

平成30年2月1日～2日に、埼玉県小川町議会に、行政調査に行きました。

予算の総額は、歳入歳出それぞれ8億5,682万8千円で、前年度当初予算と比較して、2,200万9千円の減額となりました。歳入では、分担金及び負担金が5億9,489万8千円、使

用料及びごみ処理等の手数料が2億2,904万6千円となります。



（報告の詳細は22ページです）

行政報告

大江町総合計画短期行動計画(USP)

大江町男女共同参画計画の策定(USP)

大江町空き家等対策計画の策定(USP)

の見直しを含め、適宜、柔軟に対応していきたいと考えています。

《発議第1号》

大江町議会政務活動費が廃止

平成22年に策定した第9次大江町総合計画に掲げる「将来に夢や希望が持てる人々育ての実現」、「地域連携の強化と安定・堅実なぐらしの実現」、「創意と工夫で未来を拓く、生業」の実現」の3つの基本目標の達成に向け短期的ななかで取り組む施策で特に重要なものを短期行動計画として定めています。

男女共同参画社会とは、男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、ともに責任を担うべき社会とされています。

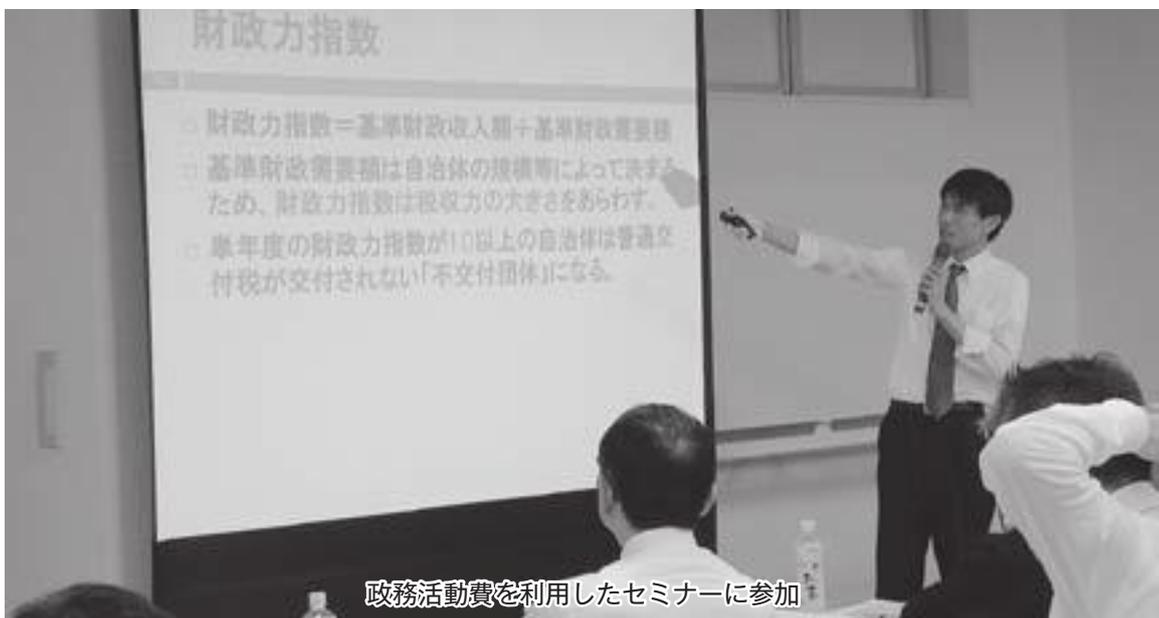
男女共同参画社会基本法では、国・地方公共団体と国民それぞれが果たすべき役割を定めており、それを受けて、本町でも平成30年から34年までの5年間の計画として大江町男女共同参画計画を策定しました。

今後の国や県の動向、社会情勢の変化、本町の財政状況を勘案し、内容

調査による空き家把握を行い空き家対策の実施体制等を整備することで、管理不全空き家および特定空き家等への対応と空き家の利活用について、総合的に対策を進めていきたいと考えています。

対策としては、空き家管理等についての啓発や相談会の実施により、所有者の意識向上及び管理不全空き家発生予防を図るとともに、町が特定空き家と判断した物件については、空き家対策特別措置法に定める処置を適宜実施していきます。空き家の利活用については、空き家バンク活用を促進するほか国・県における支援を活用し、空き家の利活用を進めていきます。

政務活動費は、議員が実施する調査研究、研修、広報、広聴、各種会議への参加等、町政の課題及び町民の意思を把握し、町政に反映させる活動、住民福祉の増進を図るために必要な活動に要する経費に対して交付するものです。大江町議会では、政務活動費充当運用指針を定め、収支報告書を政務活動費使途審査会で厳正に審査をして政務活動費を交付しておりますが、政務活動費の不正受給事件が全国的に発生しているなか、平成28年度から協議を重ねてきた結果、議員発議による「大江町議会政務活動費の交付に関する条例を廃止する条例」が全会一致で可決されました。



政務活動費を利用したセミナーに参加



にじいろ保育園全容

予算特別委員長
関野 幸一 委員



予算のゆくえを解剖する!!

平成30年度予算案は、予算特別委員会を設置し、委員長に
関野幸一委員、副委員長に土田勲一委員を選出。
3月8日から13日までの6日間にわたり、一般会計予算を
はじめ、国民健康保険特別会計など6つの特別会計予算、並
びに水道事業会計予算の計8議案について、原案のとおり全
会一致で可決しました。

総務費

宇津江委員 宅地造成事
業3,655万円の内容
は。

政策推進課長 本郷東小
学区内に若者向け住宅団
地造成を計画しています。

結城委員 高校生の通学
の実証実験について利用
状況は。

政策推進課長 1市4町
のバス1便、谷地19時45
分発左沢経由朝日町着で
すが、バス運賃が高額で
利用者が少なかったです。

結城委員 平成30年度も
実証実験を行うようだが、
安くするなど料金改定の
考えは。

政策推進課長 料金改定
も検討しながら、平成30
年度も実施していきます。

佐藤委員 庁舎改修工事
費3,480万円の内訳
は。

総務課長 役場庁舎のり
フォームで、1階から3
階のフロア張替え。屋上
設置の水槽の工事。トイ
レの改修工事です。



老朽化した階段フロア

毛利委員 まちなか交流
館指定管理料600万円
の根拠は。財源は地方創
生の補助金を見込んでい
るのか。

政策推進課長 人件費が
1人常駐で、交代要員も
含めて約450万円、光
熱水道費110万円、そ

の他、事務的経費等にな
ります。地方創生の補助
金350万円を見込んで
います。

安食委員 まちなか交流
館のカフェの営業で得た
利益はどうなるのか。

政策推進課長 カフェの
利益についてはカフェの
収益になります。また、
施設利用料は、指定管理
者の収益となります。

土田委員 現在、道の駅
に設置している電気自動
車の急速充電器の利用状
況は。



道の駅おおえに設置されている充電器



政策推進課長 1日約4回で月約120回になっています。

宇津江委員 今後の地域おこし協力隊員の募集は。

政策推進課長 積極的に地域おこし協力隊員の募集を図っていきます。

民生費

菊地委員 すくすく出生祝い金は、何をどのようになっているのか。

健康福祉課長 以前は現金振込みでしたが、現在は、日本一くん商品券を1人3万円分を渡しています。

衛生費

結城委員 医療確保対策委員会について、今本町にとって、喫緊の課題だが、

健康福祉課長 医療関係者、各種団体等を交えて本町にとっての医療のあり方を検討していきます。

結城委員 高齢者等を対象に町外医療機関への通院費の一部を助成する支援の内容説明を。

健康福祉課長 75歳以上の1人暮らし、身体障害者等に対し、町外医療機関に通院の際に月2回、200円/1回を助成。48回分の通院給付券を配付して負担軽減を図るものです。

毛利委員 ポリ塩化ビフェニル（※PCB）廃棄物委託料は、昨年度で軽濃度の処理が終了したと理解しているが、今回計上分は高濃度処理なのか、今回の処分でPCBに係る廃棄物は本町には無いということでしょうか。

総務課長 そのとおりです。



昭和47年以前に製造された蛍光灯の安定器の中にPCBが含まれている

農林水産業費

結城委員 食鳥処理施設の稼働状況は。9,000羽〜1万羽だと指定管理料なしにできると聞くが現在数では減額できないのか。

政策推進課長 平成29年度は、4,000羽で、平成30年度は、6,000羽の予定です。まだ、軌道に乗っていないため減額はできませんが、国の活性化交付金を活用しPR活動をおこないます。

土田委員 柳川温泉の利用状況は。

農林課長 平成28年度（4〜12月）入浴者64,976人。宿泊者数1,965人。平成29年度（4〜12月）66,208人。宿泊者数2,301人です。

宇津江委員 町の新規就農者住宅を購入したい希望者がいれば、販売する考えはあるか。

農林課長 時期を見て購入希望者がいれば、具体的な方法を検討していきます。

商工費

毛利委員 若者起業支援事業補助金1,000万円の交付要綱を示してもらいたい。

政策推進課長 財源の寄

付者の意向を考慮し、起業をしたい方への応援であり、来年度は、2件ほどの計上ですが内容を精査しながら対応します。

佐藤委員 商工会補助金365万円の内訳は。また、商工会から要望が出ている、日本一くん商品券に対する町の考えは。

政策推進課長 運営補助金は例年どおりです。商品券印刷代は、自助努力でお願いします。



宇津江委員 朝日連峰古寺案内センターの運営は、指定管理制度を採用する

※PCBは、ポリ塩化ビフェニルの略称で、ポリ塩化ビフェニル化合物の総称であり、その分子に保有する塩素の数やその位置の違いにより理論的に209種類の異性体が存在し、なかでも、コプラナーPCB（コプラナーとは、共平面状構造の意味）と呼ばれるものは毒性が極めて強くダイオキシン類として総称されるものの1つとされています。

のか。

政策推進課長 地域の方や町山岳会等の協力を得ながら組織を立ち上げ指定管理制度による委託を考えています。

佐藤委員 朝日連峰古寺

案内センター整備工事費3,150万円だが、総工事費は。雪の多い場所なので、建物基礎部分の高さと雪対策は。

政策推進課長 電線工事費を含め、平成30、31年度合計で、800万円です。基礎部分は約2mで、冬場は2階からも出入りできる対策をします。

毛利委員 朝日連峰古寺案内センターの整備に伴って、電気の通電は今年度で完成するのか。また現在の宿泊施設の解体を想定するとき町の支援は必要ではないか。

政策推進課長 電線の通電時期は、2ヶ年を要する見込みで、平成31年度に完成予定。既存の宿泊施設は、個人所有であることも踏まえ要請があった時点で検討していきます。

結城委員 左沢高校のJ-Rを利用して通学する生徒の支援は、大変好ましいと思うが、定期券2分の1補助が前年より30万円増の理由は。

消 防 費

佐藤委員 消防団員の出勤手当の内訳は。

総務課長 出勤手当は、1回1人1,000円で、総数300人、年間3回の出勤を想定しています。

佐藤委員 工事請負費864万3千円の内、ソーラー街路灯2基を導入する目的は。

総務課長 災害時の電力喪失等の緊急時に安心感を保つために導入するものです。

教 育 費

教育文化課長 生徒数289人で大江町から62人、21.5%で、平成30年度の定員は120人で、受験者数は86人です。小、中学生の段階から左沢高校に興味を持ってもらえようように努力します。

教育文化課長 英語検定等の受験費用補助も入っているからです。

結城委員 大江町から町外に通学する定期代の負担も多い、本町の高校生の通学を支援する要望も出ているが。

教育文化課長 検討します。

佐藤委員 左沢高校には大江町より何人、何%在籍し、平成30年度の受験者数は。また、受験者数の減少についてどの様に考えているのか。

教育文化課長 生徒数289人で大江町から62人、21.5%で、平成30年度の定員は120人で、受験者数は86人です。小、中学生の段階から左沢高校に興味を持ってもらえようように努力します。

伊藤委員 ふるさと奨学金は、今どのようになっているのか。

教育文化課長 ふるさと奨学金制度は、平成23年度から始まっていて累計で79人、今年度は3人です。

介護保険特別会計

結城委員 介護保険制度は、高齢化の進行や介護サービス利用が増え給付費が、国の予算案では約3倍になるといいますが、本町の介護保険料は月額6,050円と平成30年度も据え置くといいが、今後値上げしなくても大丈夫

介護保険特別会計 介護保険制度は、高齢化の進行や介護サービス利用が増え給付費が、国の予算案では約3倍になるといいますが、本町の介護保険料は月額6,050円と平成30年度も据え置くといいが、今後値上げしなくても大丈夫

なのか。

健康福祉課長 今後も給付費は伸びていく状況にあり、準備基金残高も考慮しながら検討していきます。

結城委員 保険料は、今後更に上昇が見込まれているが、年金収入のみの高齢者世帯では、月額5000円が限界と言われているが、今後急激に保険料が伸びる心配は。

健康福祉課長 消費税増税分を社会保障費に補てんするなど、国の政策に期待したいと思います。

水道事業会計

建設水道課長 平成6年で4.7%、平成28年度で0.6%です。借り換えは、調査して検討します。

毛利委員 水道料金が平成30年度から、メーター検針に係る料金が下がるという説明だが、減額が小額で、本町の水道料金が県内でも中上位にあり、今後の高齢化を加味すると今後の料金の推移は。

また、柳川浄水場からの通水区域はごままでの計画になっているのか。

建設水道課長 水道利用戸数、人口の増加が見込めない状況の中で、今後の水道料金の減額は課題があるが、検討していかなければならないと考えています。柳川浄水場からの区域は、最終的には、スーパー農道を境にした本郷地区まで通水する予定です。

佐藤委員 企業債利息1,344万7千円の中で、借入れした年によって利率が違うのではないのか。今は、金利が安いので、借り換えは可能か。



月山まで続いている・磐梯朝日国立公園

総括質疑

菊地委員 私は、首長はコミュニケーションのプレジデントだと理解している。今回、平成30年度的一般会計予算は、町長のリーダーシップが見えており、謙虚さの中にも、ひしひしと進めていく総合力のよさを感じている。ふるさと納税関連で、クラウドファンディングを利用して、返礼品が発生しない、純粋に政策を応援して頂く発信が必要だ。特に左沢高校支援と100年目を目指した夏祭り等へ発信するべきだ。

町長 左沢高校に、町が単独で1つの講座を寄付するくらいのこととか、外国留学の支援をする、といったようなことが今後の課題です。

菊地委員 朝日連峰古寺案内センターの建設によって、大江町にとっての経済効果は。指定管理の問題は。この事業は大江町の「高級ボランティア」だと思うが。

町長 指定管理をお願いすると言う事は、経営が成り立つことができる前提で、その道に「たけた人」でないとなかなか難しいと思います。

朝日、古寺地区は町の宝です。この事業はオーラジャパンになる可能性があります。それから朝日、西川、大江の3つの町が連携した計画もあります。

菊地委員 若者起業支援として1,000万円、もう少し余裕があるというような予算が示された。町民を巻き込んだ支援策を期待している。

町長 高額な寄付を頂きました。大江町の若者起業のために使っていただ



みんなで応援したい・左沢高等学校

きたいと理解しています。これを利用する若者が出てきてほしい、出てきたときには最大限の支援をしたいと思っています。

駅前公有地の開発で、町の活性化を

宇津江委員 町長は町づくりのため、計画的に進められてきた。

今年、4月に開園するにじいる保育園や5月に開設するまちなか交流館、さらに、朝日連峰古寺案内センターなどの事業を段階的に町の予算を考慮し事業を進めている。

そこで、町民が特に、関心を持っている駅前公有地の活用について、どう考えているのか伺う。

町長 今まで、駅前公有地の利活用に関し、企業から数件の申し出がありました。しかし、経営的にむずかしいとの意見があり、成立には至りませんでした。

公設なのか民営なのか、最後まで「よし」と決断しなかった。そろそろ提案する時期と考えていますが、町民全員からの合

意形成は難しいと考えています。



利活用が期待される広々とした駅前公有地

条例の制定・改正・廃止

制定3件、改正13件、廃止1件が全会一致により可決されました

新たに制定された条例

議第9号 大江町立保育所の設置及び管理に関する条例の制定

名称-にじいろ保育園 位置-大江町大字本郷丙1338番地の1 保育所の定員は140名
地方自治法第244条の2第3項の規定により法人その団体であって、町長が指定する者（指定管理者）に保育の管理を行わせるものとする。

議第10号 大江町子育て支援センターの設置及び管理に関する条例の制定

名称-大江町子育て支援センター 開館時間は、午前9時30分から午後5時までです。休館日は月曜日、第2日曜日、12月29日から1月3日まで。

議題11号 大江町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定

平成30年4月1日より、保険者機能(指導・監督)の強化という観点から、居宅介護支援事業者の指定権限を県から町に移譲することに伴い、本町が指定する居宅介護支援等の事業に関する諸基準を新たに規定する。

条例の一部改正

議第12号	大江町ふるさとまちづくり寄付条例
議第13号	大江町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担等に関する条例
議第14号	大江町介護保険条例
議第15号	大江町指定地域密着型サービスの事業の人員、設置及び運営に関する基準を定める条例
議第16号	大江町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例
議第17号	大江町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例
議第18号	大江町国民健康保険税条例
議第19号	大江町国民健康保険給付基金の設置、管理及び処分に関する条例
議第20号	大江町後期高齢者医療に関する条例
議第21号	大江町医療給付に関する条例
議第22号	大江町新規就農者住宅条例
議第23号	大江町道路占用料徴収条例
議第24号	大江町水道給水条例



山里交流館
やまさあ〜べ



子育て支援



らふらんす大江

廃止された条例

発議第1号	大江町議会政務活動費の交付に関する条例
-------	---------------------

指定管理者の選定

1、山里交流館（やまさあ〜べ）	さわらび会	代表理事	今野 壽子	600万円
2、まちなか交流館	ポート	理事長	小國 利宏	600万円
3、大江町立にじいろ保育園	社会福祉法人 峻嶺会	理事長	富樫 是行	9,000万円

平成29年度大江町一般会計補正予算

歳出

総務費

佐藤議員 地域おこし協力隊の賃金が減になった要因は。

政策推進課長 予算では、4人を予定していたが、町の要望に沿った人がいなく、人数が減ったためです。

宇津江議員 デマンドタクシーの委託料が減ったが、利用客はどうか。

政策推進課長 平成29年度にエリアを拡大したことで、利用者は増えています。

伊藤議員 交付金の未来へつなぐ元気活動支援補助金・集落活性化支援交付金・優良景観形成補助金が減っているが理由は。

政策推進課長 PR不足も要因の一つだったと思います。



クリスマスの定番です

民生費

結城議員 社会福祉総務費の返還金、405万9千円について。

健康福祉課長 臨時給付金等の返還があったためです。

関野議員 配食サービス委託料が減っているが。

健康福祉課長 平成29年度より、火曜日と金曜日

の2回になり、予算を多めにとっていたが、申し込みが少なかったためです。



おいしくいただいています

商工費

伊藤議員 起業支援金に ついて。

政策推進課長 12月に頂いた寄付金の2千万円に、町の一般財源1千万円を加えて3千万円で運用しますが、運用については、今後検討していきます。

伊藤議員 観光費の委託料が291万9千円の減

の理由は。

政策推進課長 朝日連峰古寺案内センター整備関係の入札の結果、請差が出たためです。

土木費

菊地議員 古寺地区の用地費、342万3千円が減になった理由は。

建設水道課長 購入面積が減ったことと、鑑定士の調査に基づき算定した国からの買受価格が当初よりも低かったことから減額となりました。



古寺地区駐車場予定地

歳入

伊藤議員 子どものための教育・保育給付費が減った理由は。

健康福祉課長 あゆみこども園の入所予定児童数が増ったためです。

平成29年度大江町国民健康保険特別会計補正予算

毛利議員 出産一時金の減った要因は。

税務町民課長 国保の出産者を6人分計上したが、実質3人分を見込み減額になりました。

平成29年度大江町介護保険特別会計補正予算

菊地議員 地域密着型介護サービス等給付費が

減った理由は。

健康福祉課長 当初は、大江町の方の利用が多いと思われていたが、町の利用者が見込みより少なかったため減額になりました。

副町長を選任

前任の鈴木副町長の任期満了に伴う、後任の人事で前総務課長の松田清隆氏（59歳）を全会一致で承認しました。



一般質問

第1回定例会の一般質問には、4人の議員が登壇しました。紙面の都合により、内容を要約してお知らせします。

町政のそとこが聞きたい!



1 土田 勵一 議員

大江町の医療体制は

2 伊藤 慎一郎 議員

- (1)限界集落について
- 人口の減少対策について
- (2)大江町農業算出額増大について

3 菊地 勝秀 議員

町民とのコミュニケーションが大事だ

4 宇津江 雅人 議員

飼い主のいない猫対策の強化について

一般質問とは

一般質問は、議員にとって住民からの重大な関心と期待を持たされる大事な議員活動の場です。町政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求める議員自らの政策提言を行うものです。

(本会議場での持ち時間は1人1時間)



生田 勳一議員

大江町の医療体制は

町長／今後の医療体制を検討

質問

町立病院を持って
いると、毎年一般会

計から2億円以上の支出
が必要だ。優秀な常勤内

科医師を確保するためには、
正確には分からない

が、年3,000万円必
要とのこと。行政と医院

側との擦り合わせの中で
の合意が前提になるが、

① 負担比率については
話し合いによるが、町

と医院側の負担は2対
1としてはどうか。

② 診察、医療費の収入
については全て医院の

収入とする。

③ 医師の確保について
は、医院側の繋がりを

利用するなど柔軟に対
応する。

④ 医師の位置付けは、

医院の考えを尊重し、
医院の職員とするか、
大江町職員(週休二日

制常勤特別職)とする
か協議する。最悪の事
態を想定し提案する。



町長

地域医療の充実を
図ることは大江町の

基本的な課題との認識か
ら、議員からのご提案も

今後の方策として貴重な
ご意見です。平成30年度

は、医療関係者、各種団



体の代表者及び町民の方
を委員とする(仮)医療
対策委員会を立ち上げ、
様々な方面からのご意見
をお伺いし、今後の方針
を検討していきます。

限界集落について 人口の減少対策について

町長／あの町に行ってみたい住んでみたいと言われる町に



伊藤 慎一郎 議員

質問

現在大江町には60集落がある。その中で子供小学生が一人もいない地区が16あり、1桁台が33集落で、全集落の約8割で子供がいない、また、少なくなってきた。

今年の1月現在で60歳以上の方は3,756人で全人口の45%であり、ますます少子高齢化の現象が現れてくるのではないかと懸念される。東京圏は転入超過22年連続で11万9,779人上回る転入超過、全市町村の76.3%は転出超過で東京一極集中が加速している、などの報道もあった。このように国の施策により過疎・過密が進

むことが大いにしてあるが、大江町としても人口の流出、人口の減少に歯止めをかけるためになん

でもやらなければならぬが、これからどのような考えでいるか伺う。宅地造成・工業団地の造成・ライフライン整備などで成果は上げている。

大江町にも規模の大きな会社も増えてきた。そこで会社の近くに社宅建設やアパートの建設の手伝いをしてはどうか、人材の定着につながるのではないかと思うがどうか。限界集落については、1集落を町で借り受けて自由に誰でも山菜を取れる集落を作ってみてはど

うか。そのようなことで山里が賑わいを取り戻し、交流人口を増やすのもひとつの方法かと思うが町長に伺う。

町長

あの町に行ってみたい、住んでみたいと決断したのは何ですかと聞いてみますと、楽しいことがあるか、ないかです。その楽しいことには幅が広くてそのことを考えながら、施策に取り入れていかないと、移住とか人口増に結びつかないのではないかと、そしてまた一過性でなく、長続きして、おいでになった方も、迎える側も楽しくなる施策でないかと駄目なものではないか、「大江町まち・ひと・しごと総合戦略」に基づき様々な政策をさせていただいています。

質問

平成28年、山形県の農業算出額2,391億円、東北3位と大きく報道されていた。

大江宮農生活センター取り扱い額は、農協合併時平成6年19億1,700万円でしたが平成28年には10億8,870万円で半減となっている。特に果実の減収が大きい。農家の所得に直接結びつくので、農業算出額の増大について町長に伺う。

町長

平成27年の大江町の農業算出額は27億

大江町農業算出額増大について 町長／すももの面積の拡大さまざまな支援



注目されている産直制度

円となっています。果樹すももの面積の拡大、りんごの優良品種の更新、特別栽培米に支援等、そしてまた、生活クラブ生協との交流に力をいれていきます。



利活用したい集落

議員のつぶやき

どなたかやってくれる人が現れてくれないと...。40年前に戻れたらなーア、私が進んでやれるのだが。

町民とのコミュニケーションが大事だ

町長/わいわいクロストークや地域の魅力見つけ隊などで地域の方々との交流をします



菊地 勝秀 議員

質問

町づくりは、地域主導、住民参加型でない

と、政策は成功しない。町民の皆様方もっと、コミュニケーションの機会を増やすべきだ。

役場としての情報収集や本場に町民が望んでいる政策を知るために予算と実行が必要だと思うが。

町長

今年度から取り組んでいる「町長とわいわいクロストーク」を来年度も引き続き開催地区を増やし実施していきます。また、地域の方々と交流しながら地域の問題解決に取り組む「地域の魅力見つけ隊」事業についても、集落活性化支援事業と連動しながら引き続き実施していきます。

質問

教室に大型デジタルテレビ、電子黒板、1人1台のタブレットは時間の問題だ。2019年春に、新学習指導要領で、小学校は20年度、中学校では21年度に完全実施の予定で、「情報活用能力」や「ICT環境整備の必要性」小学校での「プログラミングの必修性」が規定された。どのような見解であるかを伺う。

来年度からタブレット型パソコンを導入する予定です。新しい情報機器を利用して学習を進めていきます。子ども達に社会的変化の中にも生きて行ける力を身につけさせるため、ICT機器を効率的に活用した授業の展開を図ります。

町長

来年度からタブレット型パソコンを導入する予定です。新しい情報機器を利用して学習を進めていきます。子ども達に社会的変化の中にも生きて行ける力を身につけさせるため、ICT機器を効率的に活用した授業の展開を図ります。

質問

定住政策として伺う。①新しい住宅団地の計画は？

町長

本郷東小学校区内に藤田住宅団地と同規模の新たな団地を造成

質問

②公営住宅の建設予定は？



西山杉を利活用した、大江町型住宅促進

町長

藤田工業団地付近に、公営住宅として2棟6戸を整備します。

質問

③新規就農者用住宅の建設は？

町長

西山杉の利活用及び林業振興を目的として平成30年度も継続して行きます。

質問

④空き家を活用して定住促進を。

町長

空き家を定住促進の資源として充実し

ます。空き家バンクの登録促進、空き家の利活用に対する補助等の周知を強化していきます。

質問

イノシシの被害が増大している。早急に対策を講じなければならぬ。

平成29年度、捕獲活動に従事した場合1回当たり2,000円の報償、鳥獣被害対策協議会で、捕獲1頭につき4,000円を支払う予定です。

町長

平成30年度は、県が主体となり、三郷地区を対象に、「地域ぐるみで行う鳥獣被害

害対策支援事業」を実施します。その他、電気柵、畷等に支援します。

議員のつぶやき
イノシシの捕獲には多くの労力がかかる。通年支援が必要だ。



りんご園が掘り起こされる

飼い主のいない猫対策の強化について

町長／^{えさ}餌をやる行為を断つことが大事



宇津江雅人 議員

質問

古来、日本の歴史を見ますと、猫も犬も私たち人間生活の仲間として歩んできましたことは確かな事実である。

先日、町内のある方から電話をいただき、飼い主のいない猫によるフンや尿による被害が出ているとのことだ。

また、勝手に餌をやることによる猫の繁殖や地域が野良猫のすみかになり、自宅の庭はもとより、畑にフンや尿の臭いが散見され野菜作りに困っているとのこと。

しかし、猫は動物の愛護及び管理に関する法律によって、愛護動物とさだめられており、捨てることは禁止されている。

飼い主のいる猫は別として、巷に居る猫は地域猫と野良猫に分けられる。

地域猫とは、地域に生息している猫に対し、地域の住民が不妊手術をして餌場の清掃やフンの清掃等の管理された猫として地域に認められた猫である。

今日、全国の自治体で「命」を尊重しながら、徐々に野良猫を減らす地域猫事業が広がっている。県内の遊佐町では、猫不妊去勢手術費用を補助している。

不妊手術メス1匹につき8千円、去勢手術オス1匹につき5千円を補助するということだ。

そこで、猫の不妊去勢

手術費用の一部助成について質問する。

野良猫の手術までに町がお金を出すことは、税金の無駄遣いという批判もあるが、こころは、迷惑している住民のことも考える、野放しにするわけにもいかないと考えるが。

町長

地域で野良猫を飼うということであれば、数のコントロールを含めて飼うことが大事であり、徹底的に野良猫にするかを含めて検討しなければいけません。

担当課には、猫屋敷になつていたりとか、他の猫が侵入しているとかの苦情が数件寄せられている。

地域で餌をやっている方と担当課との間で会話する場を踏み込んで考え、不妊や去勢手術に関して実態を調査し検討していきます。

また、保護活動のため地域の理解と協力を得て



不妊手術したトラちゃん猫

餌やり、フンと尿の処理を誰が実施し、本当に共生できるのかと言う不安もあります。

地域の中で、まず餌をやる行為を断つことが大事と考えます。

質問

犬猫の適正な飼育方等の管理意識を町民に啓発・普及することについては。

町長

フン害防止の看板を作成するほか、平成22年に厚労省が作成した、住宅密集地における犬猫の適正な飼い方のガイドラインを参考に広報

紙等で周知を図ります。動物を飼う条件は、他人に迷惑をかけること

議員のつぶやき
野良猫が増えないようみんなで考えましょう。

第1回臨時会

平成30年第1回臨時会が2月6日に開催され、条例の一部改正や財産の処分など、計6議案について審議の結果、全会一致で承認、可決されました。

【件名と審議結果】

番号	件名	審議結果
議第1号	専決処分の承認（大江町税条例の一部改正）	承認
議第2号	大江町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正	可決
議第3号	大江町特別職に属する者の給与に関する条例の一部改正	可決
議第4号	財産の処分	可決
議第5号	平成29年度大江町一般会計補正予算（第5号）	可決
議第6号	平成29年度大江町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	可決

【議第1号】

地方税法施行規則の一部改正に伴い、大江町税条例の一部を改正する条例を平成30年1月1日から施行する必要が生じたため、専決処分したものです。

【議第4号】

財産の処分について

今回造成した藤田工業団地の分譲地のうち、18,081.58㎡を、株式会社小堀ホールディングスに2億4,697万8,960円で分譲するものです。

【議第2号及び3号並びに議第5号及び6号】

国の人事院勧告や山形県人事委員会勧告を踏まえ、一般職及び特別職の勤勉手当、期末手当の支給割合等の改正、及びそれに伴う人件費にかかる補正予算を計上したものです。

行政報告

新しい保育園の名称が決定

平成30年開園予定の町立保育園の名称について、募集したところ74点の応募をいただきました。

町では、職員による名称選考委員会を立ち上げ、このうち7点を候補として絞り込み、その後社会福祉法人設立準備委員会の意見を伺い、新しい町立保育園の名称を「にじいろ保育園」と決定しました。

また同時に、子育て支援センターの愛称についても検討していただいた結果、センターの愛称は「ぱれっと」と決定しました。

柏陵荘の入浴料が改定

大江町老人福祉センター柏陵荘の入浴料については、入浴者の利便性を考慮し、大人料金については200円を維持してまいりました。

しかし近年は、入浴者数の減少や、維持管理費の増大など、今後の施設の継続にあたっては運営が厳しくなることから、指定管理者である(株)大江町産業振興公社より、大人の入浴料金を現行の200円から250円に値上げしたいとの申請があり、町では今回の改定はやむを得ないものと判断し、変更を承認することとしました。

郵便局との包括連携協定について

このたび、町と町内の郵便局、寒河江郵便局が緊密に連携し、それぞれが持つ資源を活かしながら、協働による取り組みを推進することによって、町民サービスの向上に資することを目的に、さる1月15日、関係各位の出席のもと、包括連携協定の締結をおこないました。

豪雪・低温対策本部を設置

今冬は、短期間に継続的な大雪に見舞われるとともに、例年になく厳しい寒さが続き、今後警戒が必要な状況が続くことから、1月26日、町長を本部長とする「大江町豪雪・低温対策本部」を設置しました。

**災害時のライフライン対策と
観光振興の分野から吉村知事に強く要望**

2月5日に、大江・西川両町長と両町道路整備促進期成同盟会役員が県庁を訪問し、主要地方道大江西川線の道路改良等について、県知事に要望書を提出しました。

要望の内容

危険な傾斜地の道路から
早期に開放

- (1) 貫見工区2期工事分（貫見〜沢口間）の早期完成
- 春の新緑と秋の紅葉のバノラマは、大江町のシンボルロード
- (2) 田ノ沢〜大井沢トンネル間の道路改良の早期着手を



県知事室にて、大江・西川両町長から要望書を提出

**小野祐一議長
山形県町村議会議長会表彰**



小野議長は、平成24年4月17日より現在まで、大江町議会議長として、多年にわたり誠心誠意、大江町議会の衡と地方自治の確立と地域振興の発

展に寄与せられた功績が、山形県町村議会議長会に認められ、平成30年2月16日、県議長会総会において表彰されました。

**議会だより おおえ
県町村議会広報コンクール入選**

愛される誌面をめざして

議会だより第144号（平成29年7月発行）が、第23回県町村議会コンクールにて入選を受賞しました。このコンクールは議会広報誌の編集技術の向上と誌面内容の充実に資することを目的に実施されるもので、「議会だよりのおおえ」は、2年連続の入選となります。平成30年度は、議会広報誌通算発行150号記念となる節目の年でもあります。今後も、広報委員一致団結して、よりよい誌面づくりをめざしていきます。これからも、町民の皆さん、議会事務局の支援をお願いします。



町の話題

町の話題として、空き家の
利用が語られております。
定住促進として人口が増える
活用は歓迎されていますが、
廃屋となって
いる空き家が
問題になって
います。



今にも崩れそうな廃屋



景観が悪くなる廃屋

近所のBさんの話

なんといいっても景観
が悪くなります。夏に
なりますと、蚊が大発
生することがあります。

近所のAさんの話

強い風が吹くと
ものが飛んできたり
して危ないです。ま
た強い地震では崩壊
すると思います。

新規就農者Cさんの話

家族4人で住んでおります。農作業小屋
もありますので助かっており、地域の皆さ
んとも仲良くさせていただいています。



家族で新規就農者が利用



家族で新規就農者が利用

県営農村地域防災減災事業・大江中部地区(H27~H31年)・大江三郷地区(H28~H35年)

大江中部地区の事業として、北堰・南堰水路改修・荻野堰取水口改修が行われました。



深沢ため池



工事中の小見ため池



伏熊ため池

常任委員会活動報告

産業厚生常任委員会の活動

豪雪による除雪の状況と啓翁桜の出荷状況を研修

2月16日に建設水道課と農林課管轄の冬期にお

ける作業の現地調査を行いました。豪雪にともな

い臨時に駅前公有地に設けられた、雪捨て場の状況を確認し、藤田小見線の排雪作業を視察。本郷地区のビニールハウス内の啓翁桜の説明と出荷作業を現地調査をしました。



藤田小見線の排雪状況



ハウス内での啓翁桜出荷作業

広報常任委員会の活動

更なる高みへ

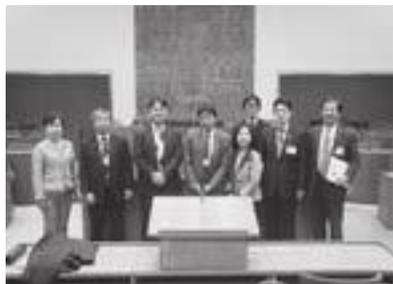
全国トップの議会広報誌に学ぶ。

埼玉県 小川町議会

議会広報常任委員会は、第12回マニフェスト大賞「特別賞」を受賞し、毎年、全国議会広報コンクールで上位入賞している小川町議会の広報誌づくりを学び、更なる充実を

員の協力がなければ、迅速でわかりやすく、充実した議会広報誌ができないことを痛感させられました。今年度は、大江町議会広報誌発行150号記念の節目でもあります。先進地に学んだことをこれからも広報誌に生かしていきたいと思えます。

計る目的で、2月1日小川町議会において、研修しました。小川町議会だよりの表紙は、町民の幅広い世代の方々に、手にとつて読んでもらいやすいように、小川町特産の小川和紙の柄を広報誌の表紙に印刷するなど、工夫を凝らしていることでした。議会定例会が終了してから、短時間で編集作業を終え発行するのは、印刷業者の技術と議会事務局、広報委員以外の議



議会傍聴に際して

菊地美佐子（12区）

今回、初めて大江町議会を傍聴する機会を得ました。

町会議員・町政の皆様が町の復興、町民が快適で安心できる生活に向けて大変努力されていることがわかり、感銘を受けました。

私は、「飼い主のいない猫対策の強化について」に関心があり傍聴したのですが、議員さんより猫の避妊についての助成金の提案がありました。

町長の答弁は、飼い主が責任を持つて飼うこと、動物との共生社会を作った先人の紹介、地域のコンセンサスの必要性などでした。もっともですが、今後の議論の展開に期待しております。



飼い主のいない猫の群れ

表紙の写真

4月に開園したにじいろ保育園開所式



お詫びと訂正について

議会だよりおおえNo.146号7ページにおいて、「農林水産課長」とあるのは、正しくは「農林課長」でした。お詫びして訂正いたします。

大江町議会報告会開催

対象地区決定

大江町議会議員が、より開かれた議会を目指して、これまでの事業、今年度の予算や事業計画を町民のみなさんに分かりやすく報告します。また、町民のみなさんから「意見」や「ご提言」を伺い、町政に反映させるため、大江町議会報告会を開催します。

開催日時

5月24日(木)
午後7時から

対象地区
和室
左沢地区 三郷地区

5月25日(金)
午後7時から
中央公民館(ぶくらす)
町民ホール
対象地区
本郷地区 七軒地区

多くの町民のみなさんの参加をお待ちしています。

今回発行しました議会だよりNo.147号をお持ちのうえ参加くださいますようお願いいたします。

対象地区で、都合の付かない方は、ほかの会場にお越しください。

お問い合わせは、大江町議会事務局 (Tel.6212228) までお願いいたします。



編集◆後◆記

今年の冬は、豪雪と低温に悩まされ、町内でも、農家のみなさんをはじめ、多くの町民のみなさんが被害を受けられました。心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧をお祈りします。

寒さも緩んで、ようやく春めいてきた3月は、町の小学校、中学校の卒業式に出席、たくましくなった卒業生の笑顔と涙に感動しました。中学、高校でも、部活に勉強に頑張ってください。

4月は入学式に出席、緊張した顔の、ピカピカの小学校一年生、学校でたくさん遊んで、たくさん勉強してください。

小学校の入学式で思ったことが、子供の数が少ないなど、大江町で子供を産みたい、子供を育てたい、そんな魅力的な大江町にするために、町民のみなさんの声を聞き、

ピカピカの松田副町長と一緒に、考えていければと思います。

(編集後記 関野 幸一)



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【発行責任者】

◆議長 小野 祐一

◆【大江町議会広報常任委員会】

◆委員長 安食 幸治

◆副委員長 関野 幸一

◆委員 菊地 勝秀

◆委員 伊藤慎一郎